



# こうめい 広報

こしがや

編集／発行

公明党 越谷市議団

市役所 4F 市議団控室  
TEL.963-9266 FAX.964-4917  
E-mail : komei-k@jn2.so-net.ne.jp

## 代表質問から(要旨)(3月定例議会)

### Q. 定額給付金支給に対する市の対応は?

A. 給付対象者は、約32万3000人を見込んでいる。給付総額は、約48億円を見込んでおり、「申請書」の発送は4月下旬ごろ、給付開始が、5月下旬ごろを見込んでいる。今後も、早期の実施を目指し、準備を進めていきたい。(詳細は裏面参照)

### Q. 国の雇用対策に対する越谷市の対応は?

A. 県の緊急雇用創出基金事業として、「建築確認受付台帳等データ入力業務」、「小学校低学年補助教職員配置事業」、「就職に向けたパソコンセミナー事業」について、採択決定し、事業総額は、2,395万円、24名の新規雇用を予定している。さらに、11事業の申請をし、決定通知があり次第、早期実施に向けて準備を進めていく。

### Q. 保育所の待機児童解消と環境整備への取り組みは?

A. 越谷市次世代育成支援行動計画の見直しのためのニーズ調査を実施し、この分析結果を踏まえ、平成22年度からの後期計画を策定し、今後も待機児童の解消と、仕事と子育ての両立支援に努めていきたい。環境整備については、高温対策として有効なエアコン整備を実施していく。昨年度の5か所整備に続き、今年度は、**大袋北、蒲生南、宮本、登戸、蒲生第三**の各保育所について整備する予定です。

土曜日の保育時間の延長につきましては、昨年度の8ヶ所に続き、今年度は、新たに**中央、荻島、赤山、新方、大袋北、登戸、蒲生第三保育所**の7か所を加え、0歳児からの保育を実施している15か所すべてで実施いたします。

### Q. 太陽光発電システムの導入に対する支援策は?

A. 平成21年度からの2ヵ年事業で、「越谷市地球温暖化対策実行計画」及び関連計画の環境管理計画の改訂を行っていきたい。その具体的な対策として、太陽光などの自然エネルギーの利用促進に関する項目を重要課題と位置づけ、太陽光発電システム導入に対する支援策を早急に決定し、普及促進を図っていきたい。

### Q. 学童保育室に入所できない児童への対策は?

A. 今年度につきましては、入室希望が100名を超えることが予想される**千間台学童保育室を2室化**する。また、川柳小学校と明正小学校の両学校区の児童を受け入れてきた川柳学童保育室については、明正小学校内の自立支援通所サービス「南ふれあいセンター」を活用し、それぞれの小学校区ごとの学童保育室に分離していきたい。入室できない児童に対しましては、一部の学区で学童保育室を開設し受け入れの協力をいただいている私立保育園や幼稚園のほか、社会福祉協議会にて運営している「ファミリーサポートセンター」を案内している。

### Q. 商店街の活性化を図るための支援策は?

A. 平成21年度及び22年度の2年間、特別対策支援事業を実施したい。商店街の活性化に取り組む新たな事業に対して、補助率を補助対象経費の3分の2とし、上限額を100万円と定めて支援していく。

### Q. 青色防犯灯の設置の見通しは?

A. 平成21年度において、南越谷4丁目地内の南越谷小学校・南越谷地区センターの南側道路において、青色防犯灯を試験的に設置していきたい。

### その他質問

- 徹底したコストの削減内容について
- 市単独補助金の見直しの内容について
- 子育て応援特別手当について(詳細は裏面参照)
- ヒブワクチン接種に対する支援策について
- 介護支援ボランティア制度の導入について
- 救急医療体制への取り組みについて
- 市立病院の経営改善への取り組みについて
- 防犯対策に関する今後の取り組みについて
- 特別支援教育支援員の充実について



小林 ぎょう  
市議会議長  
民生常任委員  
☎ 962-4065



藤林 ふみお  
議会運営委員長  
党越谷総支部長  
☎ 988-5294



おかの 英美  
教育・環境経済常任委員  
越・松水道議員  
☎ 964-7019



もりや とおる  
総務常任委員  
党越谷支部長  
☎ 977-1997



はしづめ 昌児  
民生常任委員  
農業委員  
☎ 989-1397

# 1. 春をよぶ 定額給付金！

一人 1万2,000円 18歳以下  
65歳以上

一人 2万円

## ◆年齢、住所の基準日は2月1日

18歳以下・・・平成2年2月2日以降生まれ  
65歳以上・・・昭和19年2月2日以前生まれ

※支給は、今年2月1日の時点で住民登録をしている外国人を含めたすべての人が対象となります。この期間に引っ越しなどで、住民登録を移した場合は、2月1日時点で住民登録していた市区町村が支給することになります。

## ◆越谷市で、約13万世帯、給付規模は、約48億円

## ◆給付は原則、口座振込

(銀行口座の無い方やDV被害者、ねたきりの方等、現金支給も対応します)

## ◆支給時期は、越谷市の場合、5月を予定

お問い合わせ：越谷市・定額給付金室 ☎ 963-9320

越谷市の流れ

4月を予定

### ①世帯主あてに申請書が届く！

必要事項を記入（修正は赤字で）

- 本人確認書類（免許証や健康保険証）や、金融機関の口座番号などがわかる通帳などのコピーを添付

### ②申請書を提出！

郵送にて返送 もしくは窓口に直接届け出  
・申請書の提出期限は、6ヶ月以内

5月を予定

### ③給付金を指定口座に振込！

越谷市では  
4600人が対象！

# 2. うれしい！ 子育て応援手当 !!

対象の子1人につき  
**3万6,000円**



第2子以降の子

生年月日が  
平成14年4月2日から  
平成17年4月1日までの子ども

受給対象

**一人あたり3万6,000円**

◆平成14年4月2日から平成17年4月1日生まれで

## 第2子以降が対象！

「子育て応援特別手当」は、厳しい経済情勢のもとで多子世帯の子育ての負担に配慮する観点から、緊急措置として、幼児教育期にある第二子以降の児童一人当たり3万6,000円を一時金として支給するものです。

これは、小学校就学前の3ヶ年が、一般に幼稚園や保育所に通う時期で費用負担がかさむうえ、0~2歳まで行われている児童手当制度の乳幼児加算（5千円）も終了しているため、特に手厚い配慮を行うことにしたものです。

→ 支給時期は、定額給付金と同時期を予定！

# 公明党が実現！！

蒲生駅東口に交番を設置

妊娠婦無料健診が5回から14回へ  
(妊婦歯科健診も実施)

蒲生駅東口にトイレ設置の決定

こども医療給付費の無料化の拡大

消防署（蒲生分署）の建て替え

入院分については、昨年6月診療分から中学校修了まで対象者を拡大しました。

国民健康保険証の送付が書留郵便に

せんげん台駅構内にエレベーターの設置

75歳以上の方の宿泊費助成（4月から）

国民健康保険契約施設の宿泊費を、1人当たり一泊につき2,500円助成します。（年間2泊まで）  
尚、両神荘（おがの町）利用の場合、越谷市民の方は、さらに2,000円が助成されます。（既に実施済み）

### 公明党が提案 !!

今後の保育制度の拡充に関する意見書  
(全会一致)



グリーンマルシェ（農産物直売所）を視察